

ほけんだより 12月

年の瀬を迎え、何かとあわただしい12月。生活リズムも崩れがちで、感染症もはやる時期です。今、子どもたちは発表会にむけて、練習をがんばっていますので、お子さんの体調管理には十分に気を配っていただきますようお願いいたします。栄養をしっかり取り、たっぷり寝て、かぜに負けない強いからだで元気に今年を締めくくりましょう！

歯科検診の結果 ~しあげみがきはしっかりと!!~

今回の歯科検診では、口腔内の清掃状態の悪い子どもさんと、虫歯が増えている子どもさんが多くみられました。口腔内が汚れている子どもさんは、あきらかに虫歯の数も多く、特に今回はばら組さんにその傾向がみられました。

乳歯から永久歯へのはえかわりは、5~6歳頃から始まります。乳歯の虫歯がひどかったり、はえかわるからといって放置したままにしておくと、後からはえてくる永久歯の歯並びが悪くなったり、あごが十分に発達しなかったりと悪い影響を与えてしまいます。子どもの歯を守るため、保護者の方が毎日しっかり「しあげみがき」をしていただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症

11月20日に保育園でも感染者が発生しました。全国的に感染者が増えており、今では誰が感染してもおかしくない状況にあります。繰り返しになりますが、手洗い・うがいの徹底、こまめな換気、三密の回避などしっかり行い、みんなで感染予防に努めましょう。保護者の皆様には引き続き、ご家庭でのお子様の健康管理をお願いいたします。毎朝、検温を行い、37度以上の発熱がある場合は、お子様をお預かりできませんので、ご了承願います。又、家庭内でPCR検査の対象になられた方がいらっしゃいましたら、必ず保育園まで連絡をお願いいたします。

インフルエンザ登園許可について

インフルエンザの登園基準は、発熱などの症状が出た後5日目、さらに、解熱後3日間を経過するまでです。抗ウイルス薬の投与により、症状が早く回復してもウイルスの排泄は3~7日間続いています。発症後およそ7日間は自宅にとどまり、外出は控えてください。また、医師から登園許可が出ても、咳がでている間は登園を控えていただきますようお願いいたします。

手洗い・うがいで感染予防

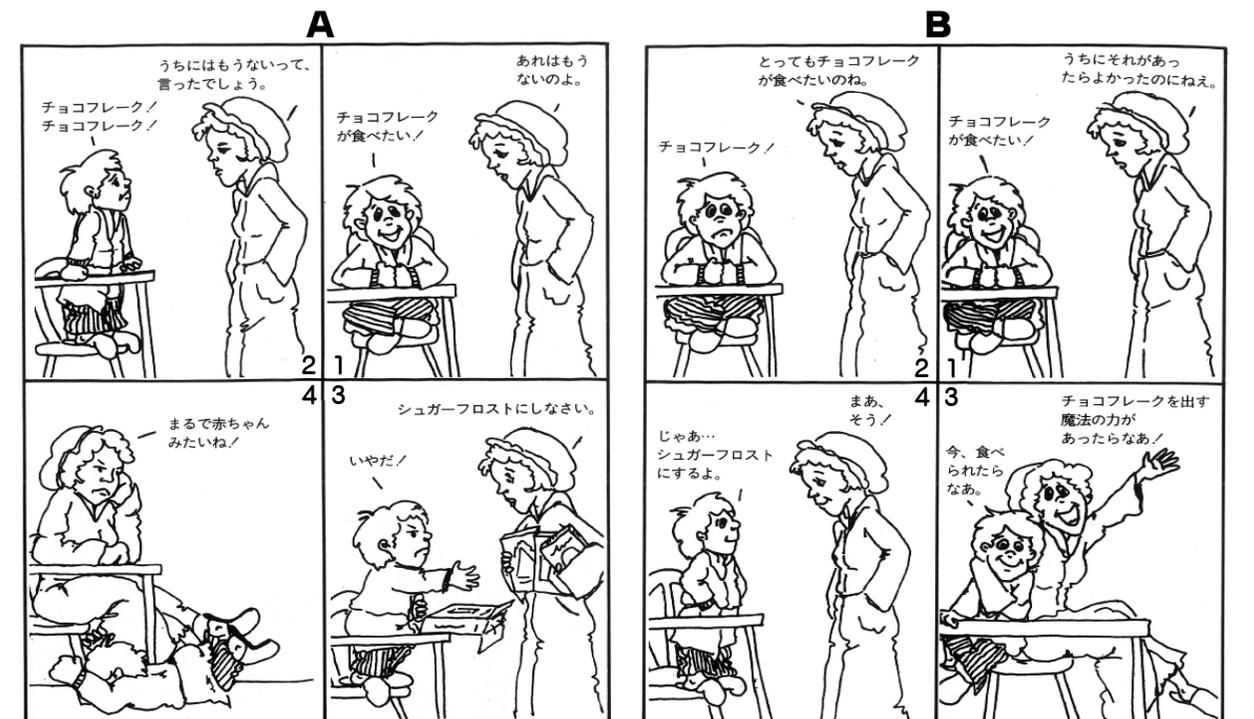
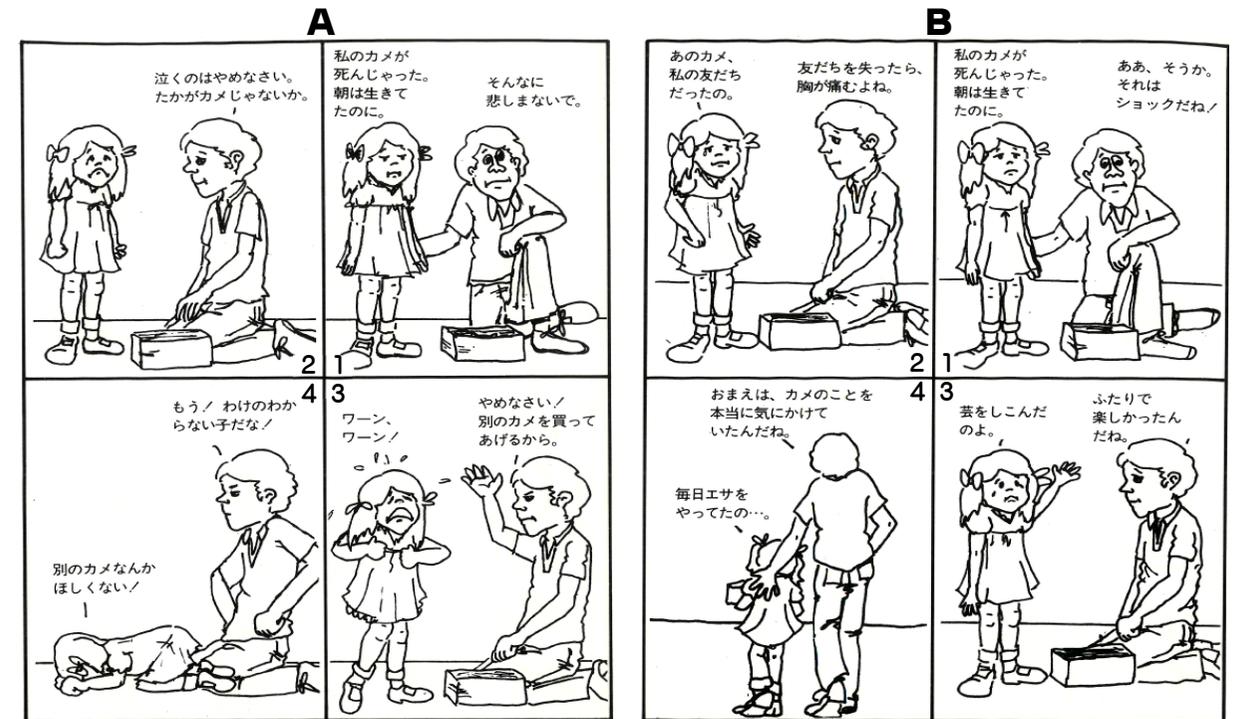
先月のほけんだよりでもお知らせしましたが、コロナウイルスにかぎらず、すべての感染予防の基本は手洗いとうがいです。外出後や食事の前など機会があるごとに手を洗いましょう。せっけんを使い、30秒かけて、指の間や指先などしっかり洗うことが、感染予防の第一歩です。

だいじょうぶ? 鼻水・鼻づまり

鼻水や鼻づまりをほうっておくと、鼻やのどの粘膜が炎症を起こし、ほかの病気の原因になることもあります。鼻水・鼻づまりが気になったら、早めに病院を受診しましょう。そして家庭では、鼻水が出たらふく、鼻がつまったらかむ、という生活習慣が身につくよう、繰り返し伝えていきましょう。



子どもが自分の気持ちをうまく処理するために・・・ (言語聴覚士・保育士 塚原桂子)
先月号に引き続き、子どもに対するよりよい関わりについてイラストで示していきたいと思えます。AとBとでは、どちらが望ましい関わりでしょうか？



子どもの“わかってほしい”“これが欲しい”などの思いや要求に大人が寄り添い共感すると、子どもは安心感を持ち、自らの感情をコントロールしたり、自分の頭で考えたりし始めます。論理的な説明やアドバイスではなく、共感する態度や言葉こそが、子どもたちの「現実にも耐える力」を支えていけるのではないのでしょうか。